

国際ロータリー会長

李 東建

地区ガバナー

馬場 信彦

北クラブ会長

石川 友意

幹事

米山キクエ

SAA

外山 裕一

三条北ロータリークラブ週報

例会日 2009. 4. 14 計 No.1080 当年 No.37



夢をかたちに

例会日:火曜日 12:30 ~ 13:30

例会場:三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114

事務局:三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内

TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488

ホームページ:<http://www.sanjo-nrc.org>

メールアドレス:north@sanjo-nrc.org

本日の出席:69名中35名

先々週の出席率:

69名中51名73. 91%

(前年同期76. 92%)

3月の出席状況:会員数69名

例回数4回

平均出席率73. 55%

前年同月 71. 64%

本日の行事:

「ロータリー雑誌月間」

先週のメイクアップ:(敬称略)

4月 9日加茂RCへ 高橋彰雄

10日地区拡大委員会

石川友意

11日米山奨学生加地テ

研修会 羽賀一夫

12日地区協打ち合わせ

中條耕二

13日三条南RCへ

石川勝行 梨木建夫

丸山達夫 羽賀一夫

安田貞夫 中條耕二

山上茂夫

14日社会奉仕委員会

斎藤 正 石川友意

米山キクエ 外山裕一

星野義男 岡田 健

坂内康男 今井克義

馬場直次郎 安田貞夫

金子太一郎

14日市内4RC次年度

会長幹事会

石川勝行 早川龍雄

本日のメニュー: 1063kcal

豚バラと長芋の梅風味煮 144

御造里 165

春巻きと海老フライ 410

太刀魚利休焼 52

御飯 168

お漬け物・味噌汁 25

チョコスプリットアイス 99

会長挨拶

石川友意会長



先週7日の夜に新会員オリエンテーションが
おゝ乃さんで開催されました。

澁岡ロータリー情報委員長さんよりご準備い
ただきまして、ありがとうございました。

中條パストガバナーを講師にお迎えして、新

会員の吉田文彦さんと石川一昭さんからロータリーについて学ん
でいただきました。新会員のお二人以外の出席者も、パストガバナ
ーのご指導はめったにないことなので、一緒に勉強させていただきました。

残念なことに新会員の武田さんのご都合が悪く欠席でしたので、次
回にはよろしくお願ひしたいと思ひます。

先週の例会でお話し申し上げましたポリオ撲滅の為の資金のこと
ですが、国際ロータリーとゲイツ財団で合計で5億5,500万ド
ルとお話いたしました。4月の「ロータリーの友」のビル・ゲイツ
会長の発表によりますと、更にドイツ政府とイギリス政府が合せて
2億8,000万ドルの寄付を誓約してくれたとありました。

古代エジプトの時代から、子供達の命を奪いその体に障害をもたら
してきたこの病気をこの世界から葬り去るために、国際ロータリー
が粘り強く活動し続けたことが近い将来実を結ぶと確信しており
ますし、今年度RI会長の「夢をかたちに」のテーマにそったすばら
しい活動であると思ひます。

次週は夜例会です。いつもの様に皆さんで大いに盛り上がりましょ
う。



幹事報告

米山キクエ幹事



- ・馬場ガバナーより 米山奨学生オリエンテーションと歓迎会開催のご案内
日時 5月9日(土) 9:30~
会場 ANAクラウンプラザホテル新潟
- ・新潟緑の百年物語緑化推進委員会より 平成21年度通常総会のご案内
日時 平成21年5月15日(金) 13時~
会場 新潟県自治会館
- ・先週ご案内致しました巻RC20周年記念式典にご出席していただける方は出欠表を回しますのでご記入下さい。
- ・落合 益夫会員のFAX番号が5月1日から変更になります。
新FAX番号 31-1313

ニコニコBOX:14日現在累計866,000円

- 笹原 壯玄君 水仙はボックスに入れていただきます。樋口さんの水仙10本の代金として
- 澁岡 茂君 4月9日~13日中国福建省、機械工具交易会に参加してきました。活気有る中国経済を有効活用したいのですが。
- 石川 勝行君 もうすぐ5月となります。最近一日一日が短く感じられる今日この頃です。
- 星野 義男君 石川会長に感謝して!!
- 山中 正君 いつもありがとうございます。
- 石川 一昭君 先週のオリエンテーリングありがとうございました。勉強になりました。
- 阿部 勝子君 ボックスに協力 笹原さんご苦労さまです。
- 岡田 健君 BOXに協力
- 丸山 達夫君 ノーコメント
- 笹原 壯玄君 三条市内も桜満開のよき土日でした。心寬んだ休日になった市民も多かったと思います。済みませんが早退します。

米山奨学BOX

- 米山 忠俊君 米山奨学会を支援いたします。
- 高橋 彰雄君 同上
- 山本 賢君 米山奨学生ヤーヤ・ムハマド・イズアリ (マレーシア) 長岡技術科学大学修士課程25歳、宜しく申し上げます。

ロータリー米山記念奨学会の最新ニュース「ハイライトよねやま」は、米山記念奨学会ホームページに掲載しています。ご希望があればEメールで配信します。担当者までご相談ください。

ハイライトよねやま 170

HPはこちら→<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>

本来であれば駒形委員長さんが話される処ですが、所用ので出席できない為、原稿、資料を託されましたので代わってお話致します。
雑誌月間の意義と国際 RC と日本の RC の活動について

御存じのように、最初の RC が 1905. 2. 23 にシカゴに四名で誕生しました。

一世紀過ぎた現在は世界に 200 以上の国に 33260RC が出来、会員数は 1220418 人

(‘08. 11. 30 公式発表) の大きな組織となっております。

日本の RC は米山梅吉氏らの先達により 1920. 10. 20 創立の東京 RC が最初で、翌年 4. 1 に世界で 855 番目の RC として国際 RC に加盟承認されました。その後の発展は目覚ましく現在 2308 の RC 数、会員数 95123 人 (‘09. 1) の大所帯となっております。(四月号横書き p 4 参考) 国際 RC の世界における日本の割合は RC 数で約 7 %、会員数は 7. 8% です。日本がいかに関係 R 運営に貢献しているか、この相対数字が物語っています。

世界経済の発展と呼応し、世界中に組織が拡大してはいますが、なにも活動しないで、ただ単に細胞分裂し拡大し続けることは不可能です。

そこで、今月は雑誌月間ですが、李 RI 会長メッセージ (横書き p 1) の掲載記事により、李 RI 会長が紙媒体による国際 RC 発行の出版物、雑誌は RC 会員相互のニュースソースであり、理念、奉仕活動等、発信源、コミュニケーションツールとして重要であると発言されております。現在英語版で 50 万部発行され、世界中に 25 の言語でも出版され発行総数 125 万部にのびります。RC の雑誌、出版物は世界中の R 会員のコンセンサス、発意高揚の醸成のために、重要な役割を果たしております。R の友の編集では左開き頁は横組みで国際 R に関する記事で、右開きは縦書き

で日本の R に関する記事が掲載されております。ロータリーに関する正しい用語解説、使用上の注意等が載っていますので一読の価値があります。

先日 3/28 に V I P で四月の雑誌月間に因んで、2560 地区の ‘08-’ 09 年度<ロータリーの友>セミナーが開催されました。

2560 地区の 57RC 雑誌広報委員会宛<雑誌 R の友>に関するアンケート結果を紹介いたします。

Q、購読は会員の義務である事を御存じですか? の解答は

1) ほとんど知っている と解答したクラブが約半数 (49%) 28C で、2) 全員知っているが 40% 23C で雑誌の意義は認知されています。

3) 11% の 6 クラブは半分くらいしか知らない と解答しております。2560 地区の全 RC 会員に広報雑誌の意義を認識してほしいと。お金と時間だけ出して自身の R への貢献度も解らずに参加されている方がおられることは勿体無いことです。偉そうに書いている私も今迄全く解らずに、ただ受動的に先輩の指示に身を任せ、唯一能動的行動は出来る限りの出席すること、そんな私が書く事は赤面の至り、お許しをください!

Q、めばしい解答では。世界、日本の各奉仕活動の記事を紹介し、クラブの奉仕活動の参考にしていくクラブが多数ありました。

3) 雑誌内容紹介と実施しているクラブは 35% 20 クラブでした。

RC を理解するためにも、2560 地区通達で義務化することも大切なことかもしれません。今回のアンケート結果から、RC の各雑誌広報記録委員会の理解度、認識は雑誌の意義に関して、各クラブ間で大きな温度差がありました。全会員が雑誌購読義務を認識し遂行できたら、より CLP 活動活性化に繋がるのではないのでしょうか。雑誌ロータリーの友、地区月信、週報が 2560 地区のよりよいコミュニティ

の創造、コミュニケーション手段として、重要なソースになる事でしょう。

<二神編集長雑誌セミナー講演>では、二神典子女史、Rの友雑誌編集長曰く、記事を掲載するポイントと注意事項をお話されました。

1) 写真、紹介記事がイベントにマッチして、写真は一枚で動きとイベントの雰囲気は伝わる紹介記事であること。

2) 各RCのイベント開催後、遅くとも30日以内に編集部へ送ってほしい、早ければ早い程、旬の生きのいい情報発信ができ、優先的な掲載になる。

3) R雑誌、ウェブ等の写真は特に著作権、版権が国際本部にあることが多いので地区、各クラブ発行のソースに掲載の場合は編集部にお問い合わせください。

4) 元にあるロータリーの友事務所出版物一覧表のコピーがありますのでRCを理解するための参考資料にしてください。興味が有り、求めたい方は事務局に発注してください。

5) 各強調月間では世界共通のテーマに沿った記事が掲載されます。毎月世界中のRCが共に同じテーマで重点的に奉仕活動を実施されるべく、関連記事、国際R広報を発信してクラ

ブ活動を応援しております。

以上、セミナーでは、雑誌、広報、記録の重要性が再認識させられました。5、6年位前に同じセミナーに参加させて頂きました。その時は、RC自体の組織、意義は理解して無い状態で言われるままの参加でしたが、今回はちょうど春霞のなかで全体像が少し見えた参加だったように思います。有り難うございました。

雑誌に目を通さないまま故紙回収に出さず、会員一人一人が、最低限、雑誌のインデックスを読むだけでも国際RC、日本RCの活動を理解することができるのではないのでしょうか！見るだけでも思考への扉となり、共感、帰属のモチベーションを高め、活性化の一助になることでしょう。

以上駒形委員長の原稿を読ませていただきました。

4月号の友に{「逆・四つのテスト」
嘘かどうか 2. みんなを差別しているか
3. 悪意と裏切りを極めるか 4. 自分一人のためになるかどうか}で始まる原稿が寄せられていました。最近私も「友」を読むようになりましたが、いいことも書いてあります。皆さんも読んでいただきたいと思います。

樋口会員ご夫妻の母精込め

お世話されたお花を毎年例

会に頂いています。

ありがとうございます。

